

- 1801: ピョトロヴィツェで、プロポリスを紛失したはずだが、違うようだ。
- 1802: 猫の鳴き声は、平均的にはニャーニャーですね？
- 1803: ヴオロナ君、熟睡したけりや、別室にソファがありますよ。
- 1804: フェデラーは、極度の怖がりである自分を省みました。
- 1805: 授業でも役立つウィジェットは、軒並み覚えていきます。
- 1806: 錦衣玉食の暮らしは、様々な病気の引き金になりますよ。
- 1807: ウィッグをつけた女神に会えるなら、毎日仮病を使います。
- 1808: あるとき墨汁を使つたと、虚偽を述べましたね。
- 1809: あれ、しゃぶしゃぶの食材は、テーブルに置いたと記憶してたのですが。
- 1810: ティーヴォリがアリューションへ行き、マルティヌーも付き添います。
- 1811: グオさんは、里では知られた顔で、皆から挨拶されます。
- 1812: ヴイヴァルディの四季を、袖が長い黒シャツを着て弾きます。
- 1813: そのデマの拡散元は、ビューヒェルベルクのネカフェみたいです。
- 1814: 中国の、デイデイクウアイダって会社の規模は、圧巻です。
- 1815: デャデュンは、ビューマーから立派な蔵を譲り受けました。
- 1816: ここから東に真っ直ぐ進むと、プロスキイリウって町が在ります。
- 1817: 無敵に見えるウォジミエシュですが、デバフが効くんですよ。
- 1818: 一目悪手に見えましたが、窮地をひっくり返す好手です。
- 1819: キェルツェに住むリヤードフは、狭量ではなく視野が広いです。
- 1820: ヴェルナーとクェスは気が緩み、スィノプで拉致されました。

- 1821: セミヨノヴィチ・ヴィゴツキーは、ピアディーナを嫌きらってます。
- 1822: サンスクリット語ごけん圏で働はたらき、テヨやテヤ、デヤやデヨの発音はつおんを知りました。
- 1823: ガーズイープルでの結婚けっこん、仲人なこうどはビュイヤールさんだったんです。
- 1824: 夏帆かほはギリギリになって、パパへのプレゼントを背広せびろに決めました。
- 1825: 渡わたるべからずとの看板かんばんがあるのは、ぬりかべが出るからのようです。
- 1826: グイディッチオーニは、拒絶きよぜつできない苦行くぎょうへの恐怖きょうふで、体が震ふるえます。
- 1827: ビュービューピューピュー鳴なる風の録画ろくがって、やっぱ難むずかしいですかね？
- 1828: あの、このスーツはウォッシュャブルだと伺うかがってたのですが。
- 1829: 先程さきほどニュングエですれ違ちがった、艶美えんびな方かたが見えになってます。
- 1830: 僕はぼく、ビエラシュニツアに居住きよじゅうする、ジャハングルと申もうす者ものです。
- 1831: 会議かいぎが思おもいの外長ほかながいのは、きつとフォレスティエがごねてるんでしょね。
- 1832: 物騒ぶつそうな酔よっ払はらいが闊歩かつぽするゾーンだから、ドパルデューも氣きを付つけて。
- 1833: ステルヴィオ・ヴェローチエを預あずかったが、ヴィオと略りゃくして呼よんでいます。
- 1834: フォスターは、チョベリグと書かかれた凡例はんれいを、グラフに追加ついかしました。
- 1835: グウエインから受うけた細こまかい傷きずを癒いやすため、病院びょういんへ行いきます。
- 1836: ニューデイゲイトさんの件けん、そろそろ話はなしを進すすめましょ。
- 1837: ペトウラが禁酒きんしゅすると聞きき、即座そくざに無理むりっしょって言いっちゃったよ。
- 1838: シュンヒエンで飲のんだ紹興酒しょうこうしゅの味あじが、忘れわすれられません。
- 1839: ブロニエフスキ様さまは、別館べっかんに案内あんないさせて頂いたきます。
- 1840: 貴方あなたの主義しゅぎは分わかったので、まずナンディウオー山脈さんみやくを登のぼるか決めましょ。
- 1841: その巨軀きよくが繰くり出だす一撃いちげきに、ポパイの視野しやが狭きようさくしていききました。

1842: ペトリューラは氣配を悟られず、逃げることに成功しました。

1843: ウイミヨンは学者肌だが、博士号を取るつもりは無いようです。

1844: ギョルギでしたら、ピャニーガの姉の所へ引越しました。

1845: 己を鼓舞し、チャヴァリアとの勝負に勝ってくださいませ。

1846: パジャリは指が長く器用なので、ピアノの適性があるでしょう。

1847: 瓦礫の撤去に寄与したのは、ウエスパシアヌスさんです。

1848: ヴァシーリエヴィチ様の、迅速な処理には、頭が上がりませぬ。

1849: テヨと呼ばれるある選手は、過激な練習に耐えています。

1850: ビュザンティオンで、ブブゼラを作るシェリーに、敬意を示します。

1851: クエスブでしたら、庫裏でビールの準備をしてるはずです。

1852: あー、ファブリツイオの言葉の随所に、品の良さが出てますね。

1853: 彪蔚の美しさを描くことにしたが、思ったようになりませぬ。

1854: ぬー、伝馬船の由来を、ヴェチェツリオにどう説明しようかしら。

1855: レゾビエが作るギユベチは、古今独歩のクオリティですぜ。

1856: ジェディディアは飄々としてますが、腐儒と陰口を叩かれています。

1857: トゥーパリエフの知は頭抜けており、部下に愛されながらも卑しまれました。

1858: 刹那の快楽に溺れて墮落とは、カステイーリヨも敗北ですな。

1859: デュピュイは、度重なる馬鹿げた仕打ちに、謀反の覚悟を決めます。

1860: ギョルギヨンは、ボランティアで友達ができて喜びました。

1861: 神楽を舞うドウウォーキンの華やかさは、最早レジェンド級です。

1862: ジャングルでは貝が手に入りにくく、価格が高くなりがちです。

1863: ああ、ヤギエウオ大学の周辺で、野晒しにされた自転車ね。

1864: あのペンションでは刺殺事件があり、まだ客足は戻っていません。

1865: えー、モーペルテユイって、アーチェリーが死ぬほど下手なんですよ？

1866: ビヤチエフラフだって馬鹿じゃないし、調べても無駄ですよ。

1867: グアンスは己を統御し、大いなる野望を成し遂げました。

1868: シャルパンチェって哺乳瓶で、授乳した実績ありましたっけ？

1869: エツェルの兵は、病人からも容赦なく略奪しています。

1870: ツアヒャーギーンは、子供が産まれそうだからと、チャリで帰宅しました。

1871: シヤスコフスキーの予知は、百発百中で実に見事です。

1872: やっぱり、ピエトラシャクと出会えた縁には、感謝ですね。

1873: 螺子が固く、シェヴロレーが力任せに緩めました。

1874: 客に出したジャージャー麺に、虫が入っていたそうです。

1875: ゼルヴァツイウスは、キャベツの葉より茎を好んで食べます。

1876: 阿弥陀如来に代わる仏を、私はまだ存じませぬ。

1877: 五時限目は座学なので、宿題のチェックを済ませましょう。

1878: プラザでは、伸びる杖の手品を披露してますよ。

1879: 水道が逆流し、飲料水の確保すら厳しいです。

1880: 夜食に、カトリエーティを作らせておりますので、母屋にどうぞ。

1881: ブリュッヒャー様は、我が社のスポンサー、くれぐれも丁重にね。

1882: 完璧なフュージョンには、ウエンとウォンの存在が不可欠です。

1883: 雑居ビルから、チェジャのヴォーカルが、雑音に混じって聞こえます。

1884: 蒸らす料理でしたら、中華の真骨頂ですぞ。

1885: ミクシイで集ったミュイと、バッグギャモンでギャンブルし負かされました。

1886: 僕はナイフを研ぎ、ウェイヴのロゴを入れてお渡しします。

1887: 根が張っている植物を、ヘンリーが強引に引き抜きました。

1888: ニカラグアに、段ボールを十箱発送しておかなきゃ。

1889: 神仏を貴ぶことは、大切なのです、ヨゼフィーネ様。

1890: その病状でしたら、牡丹皮で改善すると思います。

1891: ファトウミルは、労働協約を締結し、アルバイトを始めました。

1892: プロデョーヌのメンバーに、紫蘇を巻いた寿司を贈りました。

1893: メドヴェージェフさん、究極のジェノベーゼができたって？

1894: デイデューは手加減が下手ですから、児童でも大人げなく潰しちやいます。

1895: 札付きの不良だったウイルチェックが、今や部活のレギュラーです。

1896: トルクアトウスの企みを、瞬時に喝破できるとは、流石ですね。

1897: ペツオットタイトを、亡き祖母からの遺物として拝受しました。

1898: ミャオリージェは掘削に慣れず、三日目からサボり始めました。

1899: 供述によると、ミャスィーシチェヴァは、別室で縛られてるとのことです。

1900: リャプノーフは初志を貫き、ボイスチェンジャーの研究を続けます。

1901: 開票の結果、フェーヴルは一票差で落選した。

1902: 薔薇のパフュームには、妖術じみた怪しげな魔力がある。

1903: ブリュギエルなら質疑はバッチリだから、俺らは遊ぼうぜ。

1904: アークエットのペーパーを、派手に誤訳した間抜けは誰だ。

1905: ウォーデルは、自分の補助が前提のヘーフェルに、辟易してきた。

1906: ヘズルティンはシャイで、人前に姿を見せることも稀である。

1907: ハイレゾオーディオコンポが壊れたと、ディヴォックは自嘲気味に話した。

1908: トゥーシャーの素朴な疑惑が、マニュアルに加筆させる呼び水となった。

1909: 親の呪縛にもがき苦しむヴァーホーヴェンを、処罰せんでほしい。

1910: ムツツエンバハーが正義を説き、パイパイ喧しい奴らを黙らせた。

1911: 急遽舞台がキャンセルとなり、ウィラ様も立腹の御様子だ。

1912: キヤドヴァラダーは、川の氾濫に巻き込まれずに済んだ。

1913: テイージェンが、オモチャのプロペラを回し、ルービックキューブで遊ぶ。

1914: 弱点の克服は、ブローディが二流から脱却するのに必須です。

1915: ツイットグロッゲの主は、飢餓をゼロにする活動を支持する。

1916: 水不足の街で、シエミエノヴィチが井戸を掘りあてたとな。

1917: 呪術を訝しむのは分かるが、侮辱や冒瀆はするなよ。

1918: 醜いと蔑まれても、チューリップを踏み潰す癖が直らぬ。

1919: うーん、僕らはヴァシエやワイザーらと、グループを組めるかな？

1920: イエウパトリーヤのヘウスラーは、謹厳実直な人柄と聞いちよるよ。

1921: イエヴティッチが更迭とは、青天の霹靂だったぜ。

1922: 兵糧攻めで、我が軍の戦力は削がれ、参謀は蹲る。

1923: ジョセツフィの不手際なら、会議で諮ることにしてくれ。

1924: セツツアが蚕糸からポロシャツを作ったが、サイズが緩かった。

1925: ちょっとジェロメウさん、ニヤキュサ語で「バズる」って伝えてよ。

- 1926: シイルの宝玉が、茹でたパプリカとプラムで治癒すると伝えた。
- 1927: なあ、「僕は親不孝でえす」なんて、自慢にやらんぜ。
- 1928: くうちゃんは、ミヒヤエルから延々と求愛され、頬を赤らめた。
- 1929: ヒュームが炊いた米を、平然とヘルベルガーが食べる。
- 1930: 凹凸の激しいオブジェだけど、微妙に愛着が沸くね。
- 1931: ブラキプテリギウスの化石のチェックなら、このパスを持ちなさい。
- 1932: 芳醇ペコリーノは、ヘリウオードがヘビロテで使ってる。
- 1933: ピョクセスは結っていた髪を切り、短髪に戻した。
- 1934: ここから逆転するには、チヨリソと魚肉を何とかしなければ。
- 1935: 二十歳になったゲーゼの夢は、死ぬまでにグイネヴィアへ行くことである。
- 1936: 鼓を鳴らし、方々に義賊の侵入を知らせた。
- 1937: 歯止めが利かぬ悪鬼羅刹の処罰、是非ともお任せあれ。
- 1938: 主役の木っ端武者が、雪月夜に勇気を出し己を鼓舞する。
- 1939: ベトナムでニョクナムが売買されており、ペネロペがわざわざ買いに来た。
- 1940: ズィーアンへの出張が決まったが、旅費が捻出できず自腹になる。
- 1941: 滅茶苦茶だが、サラハスィーは元手の百万を、ギャンブルに突っ込む。
- 1942: デヤンティは、くも膜下出血を患ったが、手術で治癒したよ。
- 1943: クイリチは祖母が危篤となり、急遽ベリトウンへ赴く。
- 1944: ポピーレッドの扇が、ザビエルのトレードマークだと覚えることだな。
- 1945: ペッパでピリピリしたパイを出した、柳生駅のシェフを許さない。
- 1946: 金春流の始祖が誰か、キュベレは闇雲に調べた。

- 1947: ウイジェラトネは、金鳳花の呼び名が分ならず、辞書を引く。
- 1948: ウチの店、長年エゾタヌキのマークが目印で、営業してたさ。
- 1949: ベレニエショヴァーの弛まぬ努力に、ユギヨムは嘆服した。
- 1950: ザハウイの、テヨとデヨの付く言葉を探す執念に、感服ですよ。
- 1951: 評判の良い演者であったが、ヒヨンは機嫌を損ねた。
- 1952: 道路が舗装され、ザンボーニはボジョレーヌーヴォーで祝った。
- 1953: ジャンボパフェをペロツと平らげたホッペの胃袋は、宇宙なのか。
- 1954: 百年前に運が繁茂し、今も脈々と生長を続ける。
- 1955: 平成十九年から、フォンツイは外科医も兼務しだした。
- 1956: ペリエシャツで開催された荘厳な式典に、ギユミルが出席した。
- 1957: このゲームは良くて引き分けだけど、まだビエリツアのヘルプは要る？
- 1958: ヴオラピュクを学び、引喩の難しさが分かってきた。
- 1959: ユグオンなら、マウピティでの失敗を反省し、復活したぜ。
- 1960: イヴァシユキエヴィッチは釈放され、ポトフとパナシエで乾杯した。
- 1961: ミリヴォイエヴィッチよ、明日は明朝から、トラーヴェミュンデに出発だぜ？
- 1962: 欧米との比較で、フィッツアーは母国の没落を認めた。
- 1963: グァンギュは、メデイカルチェックで数多の患者を救った。
- 1964: ラサルハグエはへびつかい座の一つで、ラムザタワーから見えますよ。
- 1965: リヴィウポグロムなどの虐殺は、二度と起こしてはならぬものだぞ。
- 1966: 湯冷ましでグチグチとうがいしてたが、ひよつとして寝惚けてた？
- 1967: ギャニャールで八百人死んだが、病因は寄生虫らしいぞ。



1968: ああ、プロヴェンザノは、ジェレンツァーノの墓地に葬られたよ。

1969: シェーフアーは若者と交わり、ヴェラツァーノは拒否した。

1970: 硫黄の匂いにお、豚はぶーぶー、猫はミャーミャー鳴いてるってば。

1971: スイルギーイエヴィチュの探求力は、頭抜けてたからな。

1972: サピエハは寒気でゾクゾクしていたが、律儀に日課をこなす。

1973: デュフレーヌが寝入る時間に、こっそりベランダで煙草を吸う。

1974: ヴイプケは同姓と遊ぶと、すぐへとへとに草臥れる。

1975: デインゼオは頑丈で、ベッヒャーのチョップ程度なら無傷だよ。

1976: まさか下町の賭場で、ベルシャツアル殿を目撃するとは。

1977: 二足の靴のパーティーヌを、並行して進めてもらう。

1978: 得意の模写で、セミヨーノフを挫折させるとは、あんた只者じゃないな。

1979: 僕は明日、ベランジェとドウアベレに発つから、留守を頼むよ。

1980: 玄米から糠を除き忘れ、思わずデヨーと声が出た。

1981: チエルニウツィーで、カンビャーゾに殴られた打撲が痛い。

1982: 拘束されたユフィは、湯葉を指に巻いていたら、ユーフォーを見た。

1983: 点字のことで略式起訴されたが、友のエールで夜は眠れる。

1984: 汚れた気持ちには、貴族とウェカピポを聴いたら忘れたよ。

1985: ソルジェニーツィンとテュローは、中東の歴史をレポートにまとめた。

1986: ジョネットは、過去にホビョト語を習ったが、すでに覚えてない。

1987: アニューシャが憎いとしても、ペタバイトのエスエスデイーは欲しいだろ。

1988: やっぱりポツシユは、パリとツオデイロを訪れることにした。

1989: チャコールグレーのスーツを着た彼女は、無事に復職した。

1990: クォールズは、ペルセフォネの悪巧みを阻止すべく、働きかけた。

1991: ちよつとゴタゴタして、ヴォコーダーの音色チェックを忘れちゃった。

1992: フアンタジーの世界では、不思議と彫像が切り札になる。

1993: 酒豪で知られるグワイだが、バーボネラだけは苦手である。

1994: ロボットがピポピポと鳴り、ユーポはヒエッと声を上げ慌てる。

1995: 激怒したペーテヤが振るう拳に当たると、死ぬと思うぜ。

1996: ビュフォードは、溶岩に飲み込まれる夢を見て、飛び起きたって？

1997: 微笑を浮かべるピャトノフだけど、あの戯言を聞けば無理はないな。

1998: 君は、キャンクアンジからプライベートジェットで来た、ブルジェスだね。

1999: ヴエルデイエは意志薄弱で、風見鶏だと陰で揶揄されるほどだしな。

2000: 布を鮮やかに彩るなら、ヴォジーシエクの教えが欲しいな。